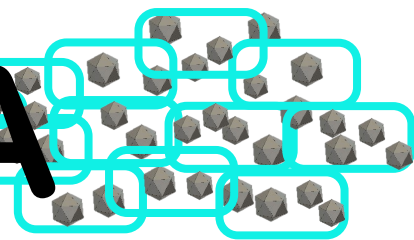


バックスオン

IBD-CA



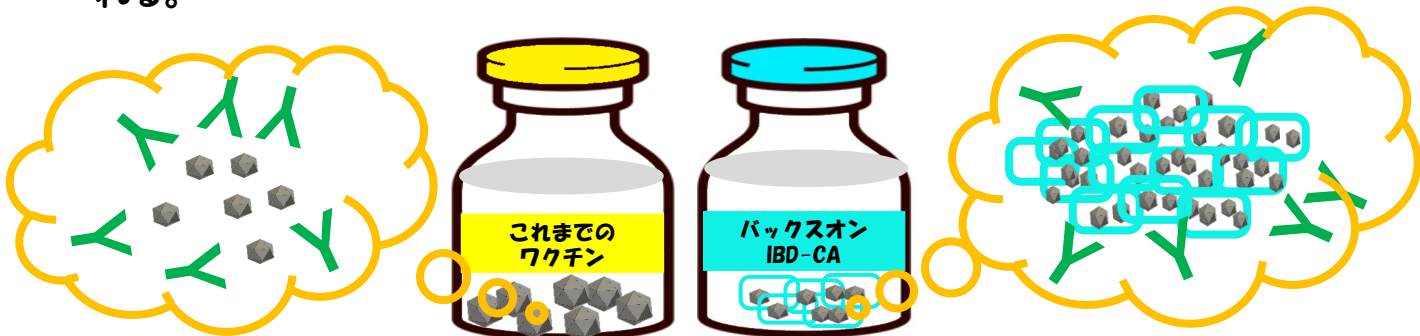
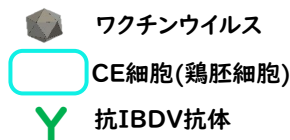
特徴

- 移行抗体の影響を受けにくい**感染細胞型ワクチン**
- 従来の飲水投与に代わる**卵内接種**
- ワクチン株はひな用に分類され、**安全性が高い**

感染細胞型ワクチンとは・・・

ワクチンウイルスが、**細胞の中で生存した状態**で製剤化されている

従来型のワクチンは、ウイルスがそのまま製剤化されているので、接種時の移行抗体の高低によって、鶏個体間での効果にばらつきがみとめられる。



感染細胞型ワクチンは、ワクチンウイルスが細胞内で生存した状態で製剤化されているので、**接種時の移行抗体レベルに左右されることなく、個体ごとに効果を発揮**

製品概要

【主剤】

凍結生ワクチン 2,000ドーズ(2mL)中
鶏胚初代細胞培養弱毒鶏伝染性ファブリキウス嚢病ウイルス
ルカートG株(シード) $10^{8.3}$ TCID₅₀以上($10^{5.0}$ TCID₅₀/羽以上)

【用法用量】

凍結ワクチンを素早く融解後、別売りの溶解用液(品名:「マレック/バッグ」あるいは「マレック溶解用液-IZO」)で1個当たり0.05mLとなるように溶かし、自動卵内接種機を用いて、0.05mLずつを18~19日齢卵の気室上方中央部より卵内に接種する。

【効能又は効果】

鶏伝染性ファブリキウス嚢病の予防

【貯蔵方法】

液体窒素容器内に-190℃以下で保存

【有効期間】

凍結完了の日を起算点とし1年9か月間

【包装】

1アンプル (2mL 2,000羽分)



本製剤は要指示医薬品です。獣医師等の処方箋・指示により使用してください。

(製造販売)

ワクチノーバ株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目24番8号
オリックス浜松町ビル4階

TEL: 03-6895-3710 FAX: 03-6895-3711

E-mail: contact@vaxxinova.co.jp

<https://www.vaxxinova.co.jp>

 **vaxxinova**
japan
veterinary prevention strategies

販売代理店